

# 杉山由一

## 古希記念フルートリサイタル

2025 **4/26** (土) 開演 14:00 (開場 13:30)

長野市芸術館リサイタルホール(地下2階)

入場料(全席自由)

当日券 3,000円

前売り 2,500円

チケット発売: 2025年1月4日~

※駐車場(有料)には限りがある  
るのでなるべく公共交通機関でお越し下さい。



バッハ フルートソナタ 口短調  
ブ람ス フルートソナタ 変木長調  
モーツァルト フルート四重奏曲 二長調  
叱られて  
中国地方の子守唄  
五木の子守唄 他

### Support Musicians

宮下静香 チェンバロ

小井土愛美 ピアノ

杉山怜 ヴァイオリン

上原恭子 ヴィオラ

小島遼子 チェロ

●お問合せ: アンサンブル・ノーヴァ事務局  
Tel: 026-223-5171 (平日10時~18時) Fax: 026-223-5191  
メール: nova-office@dia.janis.or.jp ホームページ <http://ensemblenova.net/>  
●プレイガイド 長野市芸術館チケットセンター  
Tel. 026-219-3191 (10:00~19:00、火曜休) 長野市芸術館チケットオンライン <http://www.nagano.arts.or.jp/>



主催: 杉山由一古希記念フルートリサイタル実行委員会  
後援: 長野県吹奏楽連盟・長野市教育委員会・信濃毎日新聞社・学校法人ルンピニ学園ルンピニ幼稚園・上田女子短期大学・SBC信越放送・週刊長野新聞社・(公財)八十三文化財団・長野県音楽教育学会・国立音楽大学同協会



# 杉山由一 古希記念フルートリサイタル



## 杉山 由一 (Sugiyama Yoshiichi フルート)

国立音楽大学でフルートを専攻。故高橋安治、石原利炬の各氏に師事。

卒業後県内の中学校教諭として駒ヶ根市立赤穂中学校、長野市立柳町中学校、信州大学教育学部附属長野中学校、長野市立犀塚中学校を歴任。県教育委員会教学指導課指導主事を経て、穂高町立穂高東中学校・長野市立城山小学校教頭、長野市立七二会中学校校長、信州大学教育学部附属松本中学校副校長を務め、長野市立柳町中学校校長で退職。

この間、多くの学校を全国レベルのコンクールで上位入賞に導くほか、長野上水内教育会会長、長野県音楽教育学会会長として活躍。校長として赴任した柳町中学校では、毎朝昇降口でフルートを吹いて生徒を迎える様子が地元TVで取り上げられ、話題となった。

教え子を中心とする混声合唱団「独楽(こま)」を主宰。昨年第22回定期演奏会を行い、好評を博した。

現在は上田女子短期大学非常勤講師のほか、ルンビニ幼稚園で音楽指導を担当。

発声教室としてのグループレッスンやボイストレーニング・フルートの個人指導、小学校・中学校・高等学校への出張指導、長野市・須坂市の合唱サークルの指導等、発声・フルート指導を中心に、多岐にわたって音楽活動をしている。

公民館を中心としたフルート・コンサートも年間6~7回開催している。



## 宮下 静香 (Miyashita Shizuka チェンバロ)

長野市出身。武蔵野音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。チェンバロ、通奏低音を辰巳美納子、岡田龍之介氏に師事。ensembleNOVA、信州室内オーケストラ、プロアルテ長野、古楽アンサンブルにてチェンバロ、通奏低音奏者として県内外で活動。ソリストとして須坂メセナオーケストラにてブランデンブルグ協奏曲、ensembleNOVAにてチェンバロ協奏曲を共演。近年では長野市芸術館主催「カルミナプラナ」、信州大学前教授池田京子氏退官記念コンサート、長野市芸術館ジュニアコーラスピアニスト、市芸術館主催事業等、時代を問わず様々な鍵盤楽器を演奏するほか音楽療法活動、後進の指導にも力を入れる。清泉女学院短期大学講師。

使用楽器：モモセハーブシコード製作プレミッシュ1段鍵盤2006年製 1640年モデル



## 小井土愛美 (Koido Manami ピアノ)

長野市出身。桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。

第11回長野県ピアノコンクール大賞、ピアノピティナ・コンペティション東日本大会第1位、日本ピアノ教育連盟オーディション、三善晃プロデュース公演オーディション他多数入賞。大学卒業後、学校法人信学会音楽教諭として音楽指導に携わる。

長野県新人演奏会、加藤晃プロデュースのピアノ・チクルス、八十二文化財団ロビーコンサート、ショパン国際フェスティバル in JAPAN、松代文化ホールワンコインコンサート、長野平和音楽祭等に出演。

2023年4月、アンブロムプテュ白馬オープン13周年記念演奏会に選抜され、ソロコンサートを開催。

9月、日本ショパン協会長野支部主催定例コンサートを企画し、山本貴志氏と共演。

2024年、ショパン国際コンクールinASIA、ソロアーティスト部門全国大会銀賞、アジア大会銅賞受賞。

同年、長野市芸術館にてランチタイム・ピアノコンサートにソロ出演。毎年開催の『ピアノde カンタービレ』コンサートは15回目を迎えた。長野少年少女合唱団OG、日本ショパン協会長野支部理事。



## 杉山 怜 (Sugiyama Ryo ヴァイオリン)

長野県長野高等学校を経て、愛知県立芸術大学音楽学部音楽科弦楽器コース卒業、同大学大学院音楽研究科博士前期課程および博士後期課程修了、博士(音楽)。ヴァイオリンを含む弦楽器作品を中心に、作曲・演奏活動を展開している。近年の作品に『水霜』『水標の時を越えて』などがあり、室内楽奏者との共演を行っている。また微分音技法をはじめとした表現技法について、作曲・演奏・学術研究など様々な角度から研究を行っている。



## 上原 恭子 (Uehara Kyoko ヴイオラ)

東京音楽大学、チェコ国立ヤナーチェク音楽院卒業。アジアユースオーケストラに2度参加。留学中、第34回フラデツ・モラヴィツィ・ベートーヴェンコンクール奨励賞。チェコ国立ブルノ・フィルハーモニー管弦楽団、フラデツ・クラロヴェー フィルハーモニー管弦楽団などで演奏活動を行い、プラハの春音楽祭にも出演した。2014年より、指揮者の柳澤寿男氏が創設した旧ユーゴスラヴィア諸国の演奏家で作るバルカン室内管弦楽団の日本ツアーとレコーディングに副首席奏者として参加。ウィーン公演にも出演した。2017年、サウジアラビア・リヤドにてジャパンフェスティバルオーケストラの首席奏者として出演、2024年には東京オペラシティにてサウジアラビア国立オーケストラなどの合同演奏会に出演した。この他、2019年にはボローニャ・フィルハーモニーの野外オペラ「蝶々夫人」(名古屋城)に、2025年にはオデッサ歌劇場オーケストラ(ウクライナ)日本公演に出演するなど国内外で活動の場を広げている。小諸高校音楽科特任講師。佐久長聖中学校管弦楽部、長野市交響楽団トレーナー。NOVAキッズオーケストラ講師、ensembleNOVA所属。日本クラシック音楽コンクール、ルーマニア国際ジュニア音楽コンクール審査員も務める。長野市在住。



## 小島 遼子 (Kojima Ryoko チェロ)

長野市出身。柳町中学校室内楽部にてチェロを始める。国立音楽大学演奏学科チェロ専攻卒業。洗足学園音楽大学大学院研究科修了。チェロを宮澤等、北沢加奈子、藤森亮一、北本秀樹の各氏に師事。オーケストラensemble NOVA所属。八十二文化財団ロビーコンサート、松代文化ホールワンコインコンサート、信濃毎日新聞社ロビーコンサートに出演。2011年、2013年にコンチェルトのソリストとしてオーケストラensemble NOVAと共演。2014年に須坂メセナホールオーケストラにてブルッフの「コル・ニドライ」を共演。2015年に長野市交響楽団にてエルガーのチェロコンチェルトを共演。2017年に長野と東京にてソロリサイタルを開催。2018年に長野高校管弦楽班とハイドンのチェロコンチェルト第1番を共演。柳町中学校室内楽部顧問、NOVAキッズオーケストラ講師。現在、長野県内を中心にフリー奏者としてソロ、室内楽、オーケストラなどの活動を行っているほか、後進の指導にも当たる。